

村づくりりに貢献しています

平成22年度

各種団体決算報告

スポーツ、福祉、交通安全、衛生それぞれの分野で私たちの暮らしをサポートし、村づくりりに貢献している4団体の平成22年度決算がこのほどまとまりました。

社会福祉協議会



「地域福祉の推進を図ること」を目的として、さまざまな細かいサービスを提供している榛東村社会福祉協議会。

5月13日に開催された評議員会において、平成22年度の事業報告および収支決算が承認されましたので、その概要を紹介いたします。

社会福祉協議会は、一般会計、高齢者能力活用センター特別会計、ふれあい館特別会計、福祉センター特別会計の4つの会計により運営されています。

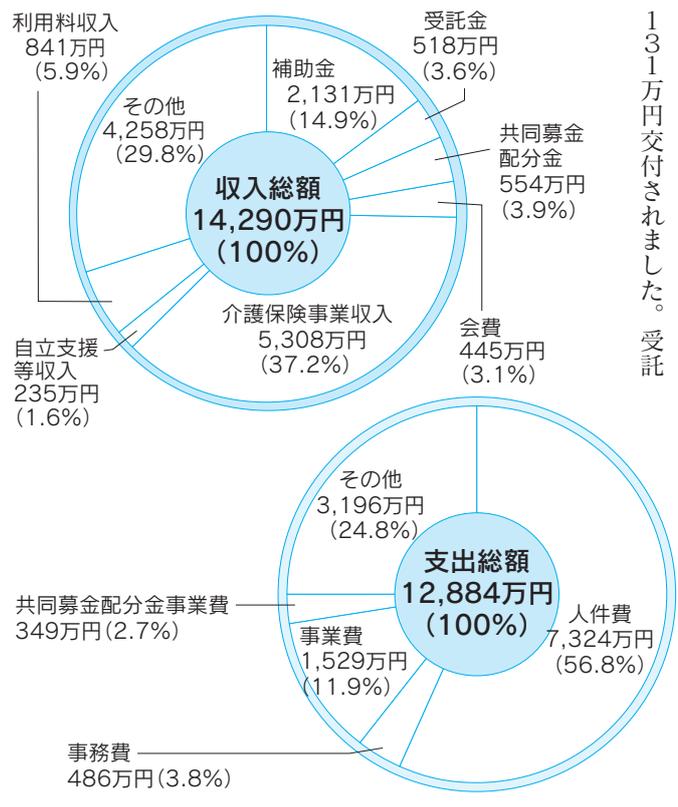
以下、それぞれの会計の決算の概要をお知らせします。

▼一般会計

一般会計の収入総額は1億4,290万円、支出総額は1億2,884万円です。収入の中の補助金は、村から2,131万円交付されました。受託

金518万円は、村支出の一人暮らし老人などへのサービス事業受託金が大部分を占めていて、共同募金配分金収入は554万円でした。

皆さんのご家庭や事業所からお



預かりした会費収入は、445万円でした。なお、会費の内訳は、一般会計が前期4,318戸、後期4,282戸となっています。

また、要支援者および要介護者に居宅介護支援事業、訪問介護事業、訪問入浴介護事業などを行う介護保険事業収入が5,308万円、利用料収入が841万円でした。

次に支出として、人件費が7,324万円、事務費が486万円、災害時要援護者事業などの事業費が1,529万円となっています。

また、老人福祉活動事業や生活支援事業などを行う共同募金配分金事業費が349万円となっています。

なお、収入総額と支出総額の差額1,406万円は次年度に繰り越されます。

▼高齢者能力活用

センター特別会計

平成9年4月1日に開設された同センターの主な収入は、事業収入が1,886万円、村からの受託金収入が341万円で、主な支出は、事業費が1,808万円、人件費と事務費が合わせて412万円でした。

平成22年度と同センター会員数は64名(平均年齢71・8歳)で、植木の手入れや草刈り・除草など総受注件数は563件でした。

▼ふれあい館

特別会計

一昨年12月に温泉の供給が再開した、しんとう温泉ふれあい館。

平成22年度における開館日数は320日、入館者数は10万6,614人でした。

この会計の収入は、入館料が3,282万円、手数料が894万円、村からの指定管理料が1,922万円で、収入総額6,099万円でした。

一方、支出総額は同額の6,099万円で、全額がふれあい館の運営費でした。

▼福祉センター特別会計

平成13年5月に障害者の自立支援などを目的に運営を開始した福祉センター「ささえの家」。この会計の収入は、村からの指定管理料など5,586万円でした。

一方、支出は、心身障害者デイサービス事業などの事業費が434万円で、人件費と事務費が合わせて1,587万円でした。

収入の予算額と決算額の差額については、平成23年度へ繰り越されます。

平成22年度は、プラスチック製フオークの袋詰め作業や自ら育てた花の販売事業などを行いました。

事業の概要

●企画広報事業

- ふれあい・いきいきサロン事業(21地区、240回開催)
- 安心カード設置事業
- しんとう便利電話帳事業
- 災害時要援護者支援事業
- 感謝状贈呈
- 広報誌第22・23・24号発刊

●福祉体験学習への協力

- 母子・父子・児童福祉事業
- 若年母子・父子家庭激励旅行

●敬老はがき励まし事業

- 敬老はがき励まし事業(小学生からお年寄りへ励ましの手紙を送付)

- 小学校運動会老人招待事業(運動会へお年寄りを招待)
- 生きがい対策事業
- 花いっぱい運動への協力
- 世代間交流事業(十日夜、竹馬づくり等)
- 一人暮らし老人サービス事業
- 配食サービス(延べ705食)
- 新春おせちサービス(保育園児からの手紙を添付)
- ふれあい交流会(地上デジタル放送説明会、ボランティアとの交流)
- 保養事業
- 寝たきり老人および在宅介護者等事業
- 寝たきり老人および在宅介護者等事業(利用者延べ45名)

- 在宅介護者教室(参加者22名)
- 障害福祉事業
- 健康教室を教育委員会と共催(6回延べ79名)
- 遺族支援事業
- 戦没者慰霊祭を村と共催
- 相談事業
- 心配ごと相談・法律相談を月1回開設
- ボランティア事業
- 応急手当普通救命講習会開催
- ボランティア視察研修会
- ボランティアフェスティバルぐんま参加
- 歳末たすけあい事業
- シルバー人材見守り事業(下校見守り、会員18名)
- 子育て支援事業
- 福祉機器貸付事業
- 寝たきり老人、身体障害者への介護負担の軽減になる介護用ベッド、車いすなどの介護用器具を無料で貸与
- 福祉団体活動援助
- 長寿会、身体障害者自立更生会など8団体へ補助金を交付
- 介護保険事業
- 居宅支援事業
- ケアプラン作成など
- 訪問介護事業
- ホームヘルプサービス
- 訪問入浴介護事業
- 移動入浴サービス
- 通所介護事業
- デイサービス

平成22年度 善意銀行

平成22年度中に善意銀行へ寄せられた物品や浄財を寄付していただいた方々を紹介し、善意銀行運営状況を報告させていただきます(順不同、敬称略)。

【物品の部】

| | |
|---------------------|------------|
| 星野ミドリ(1区)..... | 車椅子 |
| 森田均(北橋町)..... | 電動ベット |
| 高橋きよ子(8区)..... | 座布団 |
| 柳岡俱江(4区)..... | ぞうきん |
| 長谷川勇(9区)..... | 車椅子 |
| 萩原若一(1区)..... | アカザ杖 |
| 榛東村建設業協力会(18社)..... | イルミネーション一式 |
| コッコロ..... | タオル・石けん |

【浄財の部】

| | |
|-----------------------|----------|
| 榛東カラオケ愛好会会長 安田好男..... | 30,000円 |
| 匿名..... | 20,559円 |
| 榛東村母子会(解散)..... | 11,620円 |
| 楽集センター親善ゴルフ..... | 100,000円 |
| ふれあい館チャリティーボックス..... | 1,104円 |
| 蜂巢都子(11区)..... | 50,000円 |
| 星野正美(3区)..... | 50,000円 |
| 第18区夏祭り実行委員会..... | 5,000円 |
| 匿名..... | 21,384円 |
| (株)オーケーコーポレーション..... | 500,000円 |
| 産業祭福祉バザー売上げ..... | 256,090円 |
| ふれあい館チャリティーボックス..... | 1,207円 |
| 岩田耕一(3区)..... | 20,000円 |
| 匿名..... | 30,000円 |
| 社協チャリティーゴルフ..... | 53,028円 |
| 匿名..... | 8,848円 |
| 匿名..... | 19,172円 |
| 八木新一(5区)..... | 10,000円 |
| 匿名..... | 3,887円 |
| 綜建産業株式会社(前橋市)..... | 250,000円 |
| 村青少年健全育成会連絡協議会..... | 12,000円 |

交通安全会



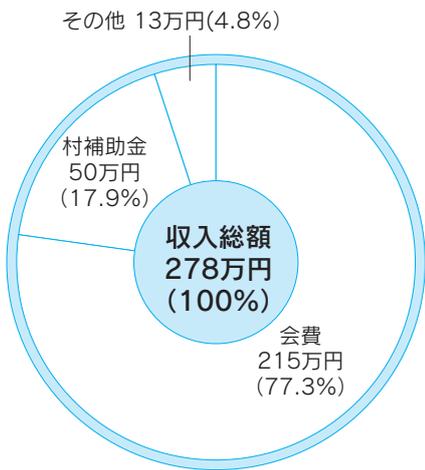
お知らせします。

事業と活動の概要は、次に示すとおりです。年間を通じて、交通事故を未然に防ぐ各種事業に取り組みました。

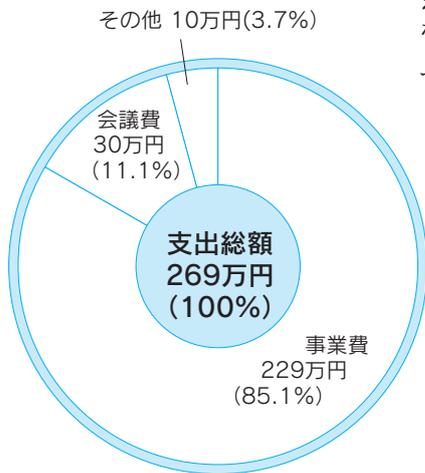
決算の状況は、左の円グラフに示したとおりです。歳入の中にある会費収入は、皆さんのご家庭から納めていただいた年間500円の会費のことです。村からの補助金は、50万4千円となっています。

平成22年1月から12月までの1年間における本村の人口10万人あたりの交通事故第一当事者数は、987・05人でした。これは、県内で4番目に多い人数でした。

今後皆さん一人ひとりが交通安全を意識し、交通事故をなくすよう努めましょう。



※収入と支出の差額
9万円は次年度へ



主な事業

- ◆ 交通安全一斉街頭指導
- ◆ 交通安全夜間パトロール
- ◆ 交通安全街頭指導ならびに交通指導車によるモーニング広報
- ◆ 保育園・幼稚園親子安全教室
- ◆ 小・中学校交通安全教室
- ◆ 優良自動車運転者の申請取りまとめ(春・秋の計2回)
- ◆ むらづくり祭などの各種イベント開催時における駐車場などの整理
- ◆ 高齢者交通安全教室
- ◆ カーブミラー清掃(村内全カ所)
- ◆ 広報「やまゆり」の発行
- ◆ 高齢者宅へ「交通安全よびかけ」訪問活動を実施

「優良自動車運転者表彰」申し込みのご案内

渋川交通安全協会から

23年度秋の優良自動車運転者表彰候補者の取りまとめを次のとおり行います。各表彰基準に該当する方は、各区の交通安全理事(別表参照)にお申し込みください。

○金章：15年以上無事故無違反の方

○銀章：10年以上無事故無違反の方

○銅章：5年以上無事故無違反の方

■費用：630円(無事故・無違反証明書代金)を添えて申請してください。

■受付期間：7月7日(木)まで
■表彰基準：平成23年6月1日現在で次の年数になる方

○旭日金冠章：40年以上無事故無違反の方

○金冠金章：30年以上無事故無違反の方

○金冠銀章：20年以上無事故無違反の方

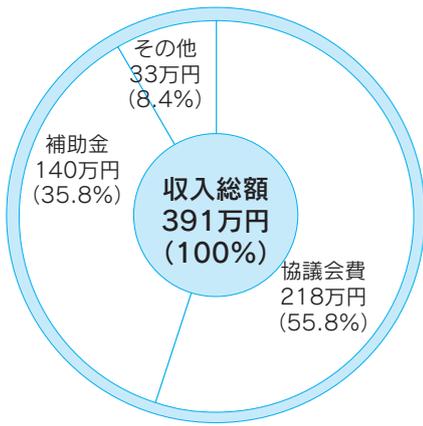
※申請後、受章の日までに交通事故・交通違反など法令違反を犯した場合は表彰されません。
▼お問い合わせは、渋川交通安全協会(☎22-1125)、または役場総務課(☎54-2211内線255)へ

別表：各区の交通安全理事

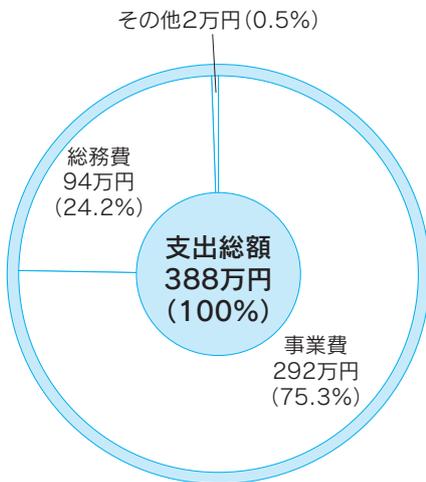
(敬称略)

| 区-班 | 氏名 | 区-班 | 氏名 |
|--------|-------|---------|-------|
| 1区-3班 | 石川 一郎 | 12区-6班 | 蜂巢 実 |
| 2区-2班 | 岩田 俊彦 | 13区-1班 | 清水 武 |
| 3区-5班 | 本間 久義 | 14区-9班 | 掛川 衛 |
| 4区-4班 | 斉藤 圭司 | 15区-7班 | 富沢不二夫 |
| 5区-3班 | 狩野 博幸 | 16区-5班 | 宿原 一仁 |
| 6区-10班 | 大森 潔 | 17区-10班 | 田村 啓一 |
| 7区-6班 | 高橋 茂 | 18区-1班 | 狩野 鍊也 |
| 8区-4班 | 浅見 靖雄 | 19区-8班 | 大山 福二 |
| 9区-4班 | 黒沢 濟 | 20区-16班 | 神田 昭良 |
| 10区-2班 | 岩崎 誠 | 21区-7班 | 新井 守 |
| 11区-6班 | 高橋 武 | | |

環境美化推進協議会



※収入と支出の差額
3万円は次年度へ

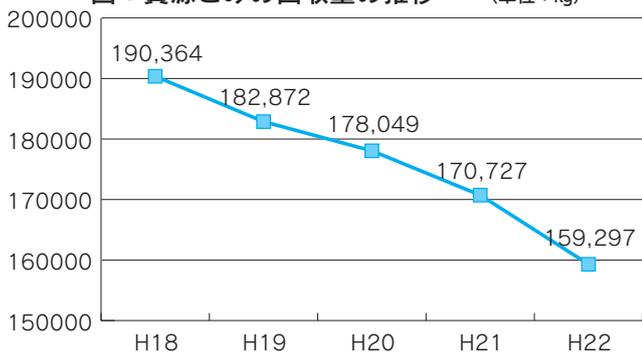


私たちは毎日、多くのものやエネルギーを消費して生活しています。この日々の生活に伴って、目に見えるところで、また見えないところで様々なごみが排出され続けています。このような課題を解決していくために、廃棄物の排出を抑制し、そのうえでリサイクル

環境美化推進協議会は、村民の皆さんと協力して住みよい榛東村を創り上げていきます。
決算は、左の円グラフに示すとおりです。歳入の中の協議会費は、みなさんのご家庭から納めていただいた年間500万円の協議会費です。補助金は、村から80万円、県から50万円、(社)群馬県環境保健組織連合会から10万円となっております。

を推進していく社会、すなわち循環型社会への転換を図っていかなくてはなりません。
そこで渋川地区広域市町村圏振興整備組合では、容器包装リサイクル法にもとづき、ごみの分別収集を行っています。榛東村でも、平成12年度からガラスビンやペットボトルの分別収集が開始されています。リサイクルを進め、循環型社会をつくるため、みなさんのご協力をお願いします。
環境美化推進協議会では、快適で住みよい地域社会の実現を図るため、自主的な組織活動を展開するとともに、村が実施する環境衛生行政を積極的に支援し、地域連帯のなかでの環境づくりに努めていきます。

図：資源ごみの回収量の推移 (単位：kg)



平成22年度団体別資源ゴミ収集実績 (単位：kg)

| | | | |
|------------------|--------|--------|---------|
| 2区育成会 | 9,949 | 11区育成会 | 11,824 |
| 4区育成会 | 5,788 | 12区育成会 | 1,501 |
| 5区育成会 | 7,945 | 16区育成会 | 12,376 |
| 6区育成会 | 21,891 | 17区育成会 | 12,060 |
| 7区育成会 | 5,361 | 18区育成会 | 11,560 |
| 8区育成会 | 19,120 | 19区育成会 | 14,227 |
| 9区育成会 | 11,150 | 20区育成会 | 170 |
| 10区育成会 | 5,860 | 21区育成会 | 7,325 |
| 第20区地域環境リサイクル活動部 | | | 270 |
| 榛東村ボランティア連絡協議会 | | | 920 |
| 合計 | | | 159,297 |

資源ごみの分別回収にご協力を

資源ごみの自主回収における、平成22年度の収集実績は、前年度に比べ、11,430kg減少しました。現状では、ペットボトル・ビン類などの資源ごみが可燃や不燃ごみとしてゴミステーションに捨てられている様子が見受けられます。資源ごみはごみではなく、様々なモノに生まれ変わる資源です。

月1回の資源ごみ回収はもちろん、各区の育成会などボランティア団体が行っている資源ごみの自主回収を活用し、「リサイクルの促進・ごみの減量化」のために、村民皆さまのご協力をお願いいたします。

主な活動は

- ◆粗大ごみ搬出立会い(年12回実施)
- ◆不法投棄ごみ一掃クリーン作戦
- ◆資源ごみ搬出立会(各回収日実施)
- ◆ごみの出し方パンフレットの作成・配布など
- ◆環境祭の開催

体育協会



『いつでもどこでもみんなですポーツ』を合い言葉に、村の体育協会では、毎年、各種のスポーツ大会を開催しています。

この体育協会の平成22年度における事業と決算の報告が、4月13日に行われた定期総会において承認されました。

収入と支出の状況は、下のグラフに示すとおりです。収入の中にある会費収入は、皆さんのご家庭から納めていただいた300円の年会費のことです。支出の中の大会派遣費は、郡や県大会などへの選手派遣費です。

各専門部へ補助金として122万円、各区の支部へ普及振興費として52万円を支出しました。



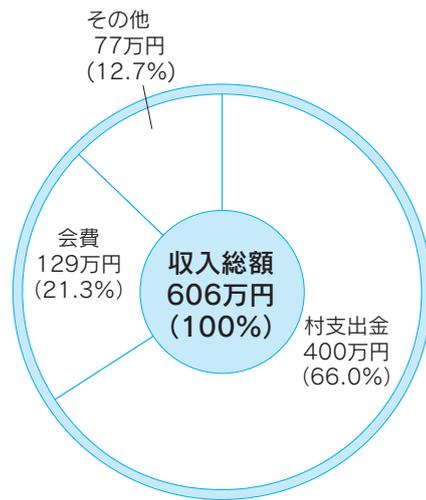
県民スポーツ祭オープニング大会

みんなで参加 スポーツの輪

第28回県民スポーツ祭オープニング大会が、5月29日、群馬県総合スポーツセンター(前橋市)で開催されました。

開会式典では、和太鼓とマーチングドリルが披露されました。続いて県内市町村の大会参加者による入場行進が行われ、宮澤敬一体育協会会長(2区)を団長に本村選手団が入場しました。

荒天のため競技変更があり、綱引とインディアカの2種目のみの実施となりました。本村からは、インディアカに出場し、各コートの順位を決定する試合形式において7組優勝、8組準優勝の成績を取めました。



※収入と支出の差額
29万円は次年度へ

